

城南魂

正しい心
美しい心
ねばり強い心

城南中学校教育目標

「城南中学生としての誇りを持ち、たくましく生きる生徒の育成」
～「城南魂を持ち主体的に学び、人の気持ちのわかる人」の育成を目指して～

今年度も、城南中学校の生徒指導主事を担当することになりました、内川恵輔(うちかわけいすけ)です。学校在籍は4年目、生徒指導主事は2年目となります。今年もみなさんが過ごしやすい城南中にするために全力で頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

～教育目標に向かって～

始業式の後に私から生徒に話をしました。内容は「学校生活で意識してほしいこと」で、城南中の教育目標にも関わる話です。初めに生徒たちに「教育目標のサブタイトルにもある、『〇〇のわかる人の育成を目指して』の〇〇部分を答えられますか?」と訊ねました。一生懸命に思い出そうとしたり、友人同士で確認したりしながら考えてくれました。しばらくして、3年生の生徒が「人の気持ち」と、正解を答えてくれました。大きな拍手がわき、その生徒も嬉しそうでした。拍手をもらおうと、やはり人は嬉しくなります。

その後、私から生徒たちに、「教育目標にもあるような人の気持ちがわかる人になろう」と話をしました。自分にも周りの人にも個性があり、好みや考え方が違います。だからこそ、それを踏まえて「自分がどうすることで相手は喜ぶのか」「どんな言葉をかければ伝わるのか」など、相手の気持ちを考えてことが自分自身を成長させることにもつながります。また、人を大切にできる人は、自分も周りの人から大切にしてもらえます。城南中全員で「人の気持ちを考え、良いところを認め合う温かい雰囲気」の集団をつくりましょう。

入学式が行われました。193名の新入生のみなさん、ご入学おめでとございます。これから城南中の仲間として一緒に学校を盛り上げましょう。



～心の成長を行動に表す～

赴任式・始業式(4/7)の日は、一学年進級した2・3年生が元気に登校してきました。「新しいクラスメートや担任の先生は誰なのか」「新しく来られる先生方はどんな人なのか」とワクワクしているような生徒もいれば、少々緊張しているような表情の生徒もおり、年度初め特有の落ち着かない雰囲気もありました。

そんな中、赴任式前の整列で、私はすばらしい場面を見つけました。先頭で入場した「新2年生のあるクラス」が私語をせず、美しい姿勢で、とても静かに他のクラスを待っていたのです。時間にして5分程度でしたが、私はその姿から、一学年上がったことによる「先輩としての自覚」を感じ取りました。何気ないことですが「手本になるんだ。」「後輩を引っ張るんだ。」という気持ちが伝わってくる大変立派な態度でした。

これからの学校生活で、この事と同じように「城南魂(正しい心・美しい心・ねばり強い心)」につながるよい行動を、きっとたくさん生徒が見せてくれると楽しみになりました。それと同時に今年の城南中学校もこれまで以上にすばらしい学校へと成長できるという期待が高まりました。

保護者の皆様、1年間よろしくお願ひいたします。生活面等でお困りのことやご質問等ございましたら学校までお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

さて、朝、登校時にお車で送迎の際は、原則西門からの入校をお願いいたします。過去にも送迎の車と登校する生徒が接触しそうな場面がありました。安全のためにもご理解とご協力をお願いいたします。(特別な事情がございましたらご相談ください。)